学校番号学校名教科名(中 1 5) (光が丘第一中学校)(英語)

指	Í	導	打	支	術		観	****		の	授業	改	善	の	視	点	
(授業規律			板書・化	固別指導	・ノート指導等)	だて		0.2	せるた	:めの:	を向上さ 手だて	理解のせるた	めの手	だて	理解を向」 て	化についてのst Lさせるための	手だ
導入	点検等をる。 ・文法のする」「推測・生徒を導入・教科書	行い、チ ペイントや いと とし、 と と し た な が ら と し た り に り に り に り に り に り に り に り に り に り	ャイム ・ 語と の ・ こと でく。 ・ 表 を ・ 表 表 展 ・ 表 表 展	着席がで り導入も 動してション ラクション 開し理解	ンしながら文法や)意味等をノート な深めていく。	や、それは 導入す ・ 終える 。	の時期をある。写真材を	にあった 用いて ご視覚に 多く用い	テ表な定かも用問いの・や用問いる。	を定りた。を定り、これをできる。これをいる。これ	目的に行いたから、 対して、 対して、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	ためる。 ・生の面で ・生の面さる。	語テス こちがり で体験 はいうコ	トを実施 身近な生 している けて理 こ夫す	板書なる い、大ち 理解され ・質問で	なども用い どを工夫し 切な表。 きるクラス づくりに努る	て行 どを くの
展開	教科書本・生 の英文の様 ・英文の様の ・文なのが ・文なのが ・文なのが ・ でう。	文を丁穹 ちにより ちったるが理 でででいる でである。 ででいる ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 でいる。	室に訳し るくのス !解され 文の音 大う。 た	ていく。 ピーキン 、イメー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ イメー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	を踏まえながら グとリスニング ジが出来たら、基 発話内容の書き ケーション活動を ウフィードバックを	標な・あれず用をが常題。いた別	徒にわ 授業を 生活と 材を り トやノー 生徒たな	からせ きるのり いかりり いを意い で が いの で いの で いの で いの で いの で いの で いの で	入や・りトしに・は用れて。読定実発けに習い	発 練期施音されの分を表話である。	流暢さを身 る。 ∶の授業で	は既なで姿・か入く。読、予習い間勢一せれ。読、配子である。	さものあ育や活解 ロ要一ものはうんワ動を を表クるで生とで一を深 高現ブ	。も徒ごいク多め かとったか志学。書取い たる等、小さなり できない たる等で しょうしょう かいしょう かいしょう かいしょう かいしょう いいしょう いいしょう かいしょう きんしょう かいしょう はんしょう はんりょう はんしょう はんりょう はんしょう はんしょう はんしょう はんりょう はんしょう はんりょう はんしょう はんりょう はんしょう はんしょう はんりょう はんしょう はんしょく はんしん はんしょく はんしょく はんしょく はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんし	&Aを行うによりでする。 Aのはいるでは、 Aのはいるでする。 を明めたののは、 はいるでする。 を明めたのは、 はいるでする。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	理解のため、まな図りや妙るを真いたとると英なよ作、かのユはで、ないので、とないとない。 がのユはで、などがのユはで、がのユはで、がのユはがのまとがのユニックをといる。	、ト解・エ話ンかく、補をの・ス話スい。
0.2.	テーション 間を確保し ・練習用フ なげる。	、英作な し、習慣 パリントや ·やレシラ	文、自己 化する。 シノートを テーショ:	.表現な。 と活用す	、暗写、ディクビ書く活動の時る家庭学習につ、音読に関する	習、復 どに自 めるよ		E学習な 取り組 プリント	等を網 唱させ のポイ	り返しるなど ントや 、家庭	ン音読、暗 ごして発音 ・抑揚等理 E学習へと		、演習	問題で	等、1時 んだポー や板書	や文法事項 間の授業でイントをワー を写したノー て確認する	で学 ーク ート